

PROGRESS ～前進～

毎日の様子更新中！泉ヶ丘東中HPはこちらから ⇒



みんなで「気(やる気・元気・活気)」を
満ちあふれさせる
＜1月・2月＞

3学期が始まり、最初の一週間が終了しました。改めまして、皆さん今年もよろしくお願いします。

始業式では、時間の都合で詳細は割愛しましたが、3学期は以下のような大きなテーマの下、学校生活および生活指導の取り組みを進めていきたいと考えています。



3学期の目標①

【「集団生活のルールは80%の楽しさと20%の我慢」理論】を実践する！

これについては、今年度に入って、何回か集会でも話をしていますし、各学年でも合言葉にしてもらっています。

自分勝手な思いだけで行動してしまっている人、自分の考えばかり周りに押し付けようとしてしまっている人・・・心当たりありませんか。自分自身の行動はどうですか。

みんなが好き勝手に、自分の「楽しさ」だけを追い求めて行動すれば、集団としては機能せず、結局はみんながいやな思いをすることになります。皆さんの周りを見て、こういった場面は無かったですか？**自分の自由・自分の思いばかり主張して、他者の自由・他者の思いを傷つけてしまうことは、絶対に許されません。ちょっとずつの譲り合いが、みんなにとっていい状態を作り上げるのです。**

3学期は、「これは自分勝手な行動ではないだろうか？」と考えることができる、心の余裕を身につけましょう。

3学期の目標②

【「0（ゼロ）学期」理論】を実践する！

「0（ゼロ）学期」とは、61期生の先輩たちの学年通信に載せられていた合言葉です。先生（桐山）もとても気に入っており、事あるごとに使わせていただいています。

3学期は・・・1年生にとっては『2年生の「0学期」』、2年生にとっては『3年生の「0学期」』、3年生にとっては『高校1年生の「0学期」』・・・すなわち**「心も体も、それにふさわしくなるための準備期間」**なのです。

決して口だけの先輩になってはいけません。決して口だけの受験生になってはいけません。決して口だけの高校生になってはいけません。3学期は、最大最高の準備・最大最高の助走をしていきましょう。

さぁ、3学期も元気出していくで！「日本一の東中」目指して頑張るで！！

【強く訴えたいこと】…始業式での話より ～能登半島での震災を受けて～

まずは、この度の震災で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地の生活が、できる限り早く平常に戻ることを願っています。

①時間を雑に扱わない

石川県をはじめ、被災された人たちは、家無くし、家族を亡くし、寒さに何とか立ち向かいながら、必死に立ち直ろうとしておられます。

そんな中、寒いから？気分が乗らんから？ダルい・・・めんどくさい・・・？そんなこと言っていたら、失礼や！最低や！！

今、与えられた環境の中で、今できる、最大限のことをやらねばならないのと違うか？「今、この瞬間」を大事にしよう。時間は、無限にあるものではありません。

②正しい判断ができる人に

デマが広がっているようです。「体制が整っていないから、まだボランティアには来ないで。」と県知事さんが再三言っているにもかかわらず、勝手に行く人がいるようです。そのことで、本来の復旧の妨げになっているとも言われています。

SNSが、大きな影響力を持っている現代社会で、「今、何が正しいのか」「今、どういう行動をとるべきなのか」…正しい判断ができるようになろう。

残念ながら、こういう「何か大変なこと」が起こった時にしか、自己の生活を真剣に見つめ直すことができないのも事実…自分(桐山)自身にも言い聞かせています。「時間を大事に、正しい判断を！」

冬休みの期間中、大きな事件・事故・トラブル等の連絡は入っておりません。保護者の皆様、冬休み期間中の生活指導にご協力いただき、ありがとうございました。

とはいえ、細々とした心配事はあったかもしれません。もし、何かございましたら遠慮なく学校まで連絡をください。よろしくお願いします。

3学期が始まり、学校では「まとめの時期」になるとともに、記事でも紹介した通り次のステージへの「準備の時期」に入っていきます。生徒の皆さんにとって、【居心地の良い東中・誇れる東中】になるよう、3学期も様々な角度からアプローチしていきます。引き続き、ご協力よろしくお願いいたします。